

# 能代産業廃棄物処理センター土壌ガス調査結果等について

環境整備課

能代産業廃棄物処理センターの1,4-ジオキサン等による汚染の範囲、原因及び程度を把握し、より効果的な対策を検討するため、土壌ガス調査及びボーリング調査を実施している。

## 1 土壌ガス調査結果

初期の処分場であるNo.3～7処分場において、ボーリング調査の予備調査として、土壌中のVOC（揮発性有機化合物）ガス濃度を調査した。

### (1) 調査期間

平成25年10月9日～15日

### (2) 調査地点

15mメッシュ当たり1地点、計71地点

### (3) 調査結果

- 71地点中、6地点でVOCガス（ジクロロメタンやベンゼンなど5種類）が検出され、最高濃度はジクロロメタンの21ppm（体積比）であった。
- 平成17年度に実施したNo.1、2処分場でのガス調査結果に比べ、検出されたガスの種類及び地点数はいずれも少なく、ガス濃度も全体的に低い値であった。

## 2 ボーリング調査計画

### (1) 調査期間

平成25年12月5日～平成26年1月末（予定）

### (2) 調査地点

- 専門家や地元住民の意見を踏まえ、土壌ガス調査によりVOCガスが検出された箇所及び各処分場の中央部、計10地点を選定した。
- なお、この調査結果や地元住民の要望等を踏まえ、さらに追加の調査を行うこととしている。

### (3) 調査方法

ボーリングコアの目視による確認や、コア及び地下水等の分析試験を行い、埋め立てられている廃棄物の状況を把握する。

- ・分析項目：1,4-ジオキサン他VOC11項目等

## 【参考】これまでの主な経緯

- |        |                            |
|--------|----------------------------|
| 5月23日  | 第23回環境対策協議会で調査計画について説明     |
| 11月15日 | 第18回環境保全対策部会でボーリング位置について審議 |
| 11月26日 | 第24回環境対策協議会でボーリング位置について協議  |



# 調査計画図

ベンゼン  
1.1ppm

1,1,1-トリクロロエタン  
1.5ppm  
ベンゼン  
1.9ppm






テトラクロロエチレン  
0.14ppm  
ベンゼン  
1.0ppm

1,2-ジクロロエタン  
0.17ppm

ジクロロメタン  
0.12ppm

ジクロロメタン  
21ppm

### 《凡例》

-  遮水壁
-  土壌ガス調査単位 (15mメッシュ)
-  土壌ガス調査位置
-  土壌ガス検出箇所
-  ボーリング調査地点

